



# 平成23年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年12月24日

上場会社名 ミタチ産業(株)  
 コード番号 3321 URL <http://www.mitachi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年1月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

(氏名) 橋 至朗  
 (氏名) 杉下 誠司  
 TEL 052-332-2596  
 配当支払開始予定日 平成23年2月10日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年5月期第2四半期の連結業績(平成22年6月1日～平成22年11月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年5月期第2四半期	17,295	24.3	379	209.9	419	142.3	247	144.6
22年5月期第2四半期	13,911	△7.3	122	△41.0	173	△30.4	101	△12.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年5月期第2四半期	33.72	—
22年5月期第2四半期	13.78	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年5月期第2四半期	12,483	5,234	41.9	712.23
22年5月期	11,781	5,093	43.2	692.97

(参考) 自己資本 23年5月期第2四半期 5,234百万円 22年5月期 5,093百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年5月期	—	7.00	—	7.00	14.00
23年5月期	—	7.00	—	—	—
23年5月期 (予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年5月期の連結業績予想(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,800	8.4	520	31.1	580	15.1	340	14.9	46.25

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページの「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、 除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年5月期2Q 7,350,000株 22年5月期 7,350,000株

② 期末自己株式数 23年5月期2Q 248株 22年5月期 121株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年5月期2Q 7,349,791株 22年5月期2Q 7,349,879株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づく作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関連する事項については、2ページの「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の回復や経済政策の効果により、景気の持ち直しが見られたものの、円高進行による輸出の増勢鈍化や依然として厳しい雇用情勢などを背景に景気の回復は足踏み状態となっております。

このような経済状況のもと、当社グループは主要取引先である自動車分野につきましては、全般的に堅調に推移したものの、景気刺激策の終了などから車載機器関連向けの一部商材の販売が伸び悩み、売上は減少いたしました。民生分野につきましては、政府の景気対策の影響などもあり、光半導体の受託生産の受注が増加し堅調に推移いたしました。アミューズメント分野につきましては、半導体ならびに液晶販売が伸び悩み売上は減少いたしました。その他の分野につきましては、工作機械向け組付け受注が増加し、売上は好調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,295百万円（前年同期比24.3%増）、利益につきましては、売上高の増加にともなう売上総利益の増加等により、営業利益は379百万円（前年同期比209.9%増）、経常利益は419百万円（前年同期比142.3%増）、四半期純利益は247百万円（前年同期比144.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 国内事業部門

車載機器関連向けの一部商材の販売が伸び悩んだものの、工作機械向け組付け受注が増加し、売上は堅調に推移いたしました。その結果、セグメントの売上高は10,752百万円となり、セグメント利益は359百万円となりました。

## ② 海外事業部門

政府の景気対策の影響などもあり、光半導体の受託生産が増加し売上は堅調に推移いたしました。その結果、セグメントの売上高は6,542百万円となり、セグメント利益は250百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が229百万円増加、受取手形及び売掛金が1,042百万円増加、たな卸資産が262百万円減少する一方、支払手形及び買掛金が184百万円増加、短期借入金が459百万円増加しました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は12,483百万円となり、前連結会計年度末と比較して701百万円増加しました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想について、現時点では前回発表（平成22年7月2日）の業績予想を変更いたしません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ・簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

#### ・四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益および経常利益は568千円減少し、税金等調整前四半期純利益は7,726千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は23,189千円であります。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	976,605	747,338
受取手形及び売掛金	7,114,694	6,072,586
たな卸資産	2,229,752	2,492,126
繰延税金資産	75,425	76,165
未収消費税等	210,322	354,761
その他	315,240	398,371
貸倒引当金	△30,346	△6,257
流動資産合計	10,891,694	10,135,091
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	434,485	458,724
機械装置及び運搬具(純額)	30,179	31,575
土地	477,877	477,877
リース資産(純額)	111,409	137,322
その他(純額)	34,060	31,095
有形固定資産合計	1,088,012	1,136,595
無形固定資産		
投資その他の資産	107,274	112,919
投資有価証券	81,640	93,304
繰延税金資産	13,245	10,936
その他	327,393	317,730
貸倒引当金	△25,770	△24,858
投資その他の資産合計	396,509	397,112
固定資産合計	1,591,796	1,646,627
資産合計	12,483,491	11,781,719

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,460,151	5,275,997
短期借入金	1,061,686	602,612
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	55,212	54,104
未払法人税等	156,929	181,927
賞与引当金	89,858	87,624
役員賞与引当金	4,000	5,000
その他	173,477	214,863
流動負債合計	7,101,314	6,522,129
固定負債		
リース債務	61,229	87,994
繰延税金負債	10,418	11,908
負ののれん	10,891	21,783
資産除去債務	23,342	—
その他	41,520	44,637
固定負債合計	147,402	166,324
負債合計	7,248,717	6,688,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	521,600	521,600
資本剰余金	572,400	572,400
利益剰余金	4,223,815	4,027,424
自己株式	△140	△87
株主資本合計	5,317,674	5,121,336
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,815	△4,418
為替換算調整勘定	△78,085	△23,652
評価・換算差額等合計	△82,901	△28,071
純資産合計	5,234,773	5,093,265
負債純資産合計	12,483,491	11,781,719

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)
売上高	13,911,473	17,295,615
売上原価	12,872,372	15,931,329
売上総利益	1,039,101	1,364,285
販売費及び一般管理費	916,657	984,775
営業利益	122,443	379,509
営業外収益		
受取利息	3,748	3,697
受取配当金	580	638
仕入割引	13,505	11,717
受取家賃	25,182	23,192
負ののれん償却額	10,891	10,891
その他	12,174	8,222
営業外収益合計	66,083	58,359
営業外費用		
支払利息	7,500	6,803
ファクタリング料	263	—
売上割引	1,541	611
為替差損	5,525	10,775
その他	604	326
営業外費用合計	15,435	18,516
経常利益	173,092	419,352
特別損失		
投資有価証券評価損	—	11,611
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	7,158
特別損失合計	—	18,770
税金等調整前四半期純利益	173,092	400,581
法人税、住民税及び事業税	82,089	155,758
法人税等調整額	△10,329	△3,017
法人税等合計	71,760	152,741
少数株主損益調整前四半期純利益	—	247,840
四半期純利益	101,331	247,840



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	173,092	400,581
減価償却費	85,942	78,959
のれん償却額	490	—
負ののれん償却額	△10,891	△10,891
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,112	2,233
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,500	△1,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	7,158
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,364	25,001
受取利息及び受取配当金	△4,328	△4,335
支払利息	7,500	6,803
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	11,611
売上債権の増減額 (△は増加)	△607,381	△1,070,693
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△338,023	236,358
未収消費税等の増減額 (△は増加)	47,239	144,438
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	51,510	159,879
差入保証金の増減額 (△は増加)	△2,603	△260
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,030,639	209,124
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,728,004	—
未払金の増減額 (△は減少)	2,235,143	—
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△7,523	△38,655
その他	△2,669	△2,855
小計	936,381	153,459
利息及び配当金の受取額	3,623	4,588
利息の支払額	△7,058	△6,970
法人税等の支払額	△7,245	△179,736
法人税等の還付額	89,667	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,015,367	△28,659
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△426,000	△26,000
定期預金の払戻による収入	26,000	26,000
有形固定資産の取得による支出	△12,536	△22,401
有形固定資産の売却による収入	—	807
無形固定資産の取得による支出	△4,622	△5,740
投資有価証券の取得による支出	△679	△689
差入保証金の差入による支出	4,141	—
貸付けによる支出	—	△81,029
その他	△571	△9,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414,268	△118,128

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△441,567	470,809
長期借入金の返済による支出	△200,000	—
自己株式の取得による支出	—	△53
リース債務の返済による支出	△25,663	△26,947
配当金の支払額	△51,449	△51,449
財務活動によるキャッシュ・フロー	△718,679	392,359
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,062	△16,303
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△121,642	229,267
現金及び現金同等物の期首残高	1,327,320	711,338
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	25,298	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,230,975	940,605

## (4) 継続企業の前提に関する注記

第2四半期連結累計期間(自平成22年6月1日至平成22年11月30日)  
該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年6月1日至平成21年11月30日)

当社グループはエレクトロニクス分野において、電子部品・電子機器の製造・販売およびこれらに付随する事業を営んでおり、同事業の売上高および営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計および営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

## 【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年6月1日至平成21年11月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

## 【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成21年6月1日至平成21年11月30日)

	アジア	計
I 海外売上高(千円)	2,792,109	2,792,109
II 連結売上高(千円)		13,911,473
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	20.1	20.1

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・シンガポール、フィリピン、香港、台湾他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、電子デバイス（半導体、液晶等）、電子部品の販売およびそれらに付随する業務を主たる事業としており、主に国内で事業活動を行なう「国内事業部門」、および主に海外で事業活動を行なう「海外事業部門」の2つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,752,876	6,542,738	17,295,615	—	17,295,615
セグメント間の内部売上高 又は振替高	210,157	187,577	397,734	△397,734	—
計	10,963,034	6,730,315	17,693,349	△397,734	17,295,615
セグメント利益	359,448	250,081	609,530	△230,020	379,509

(注) 1. セグメント利益の調整額△230,020千円は、セグメント間取引消去1,498千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△231,519千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日）

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	前年同期比 (%)
国内事業部門	33,024	—
海外事業部門	5,569,061	—
合 計	5,602,085	—

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 生産実績は、国内事業部門のうち当社連結子会社大洋電機㈱および海外事業部門のうち当社連結子会社 M. A. TECHNOLOGY, INC. にて生産販売した金額を表しております。  
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	前年同期比 (%)
国内事業部門	9,842,543	—
海外事業部門	5,576,586	—
合 計	15,419,130	—

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 金額は仕入実績から支給品および社内への振替分を控除しております。  
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	前年同期比 (%)
国内事業部門	10,752,876	—
海外事業部門	6,542,738	—
合 計	17,295,615	—

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の主な相手先グループ(相手先とその連結子会社)別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

相 手 先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年6月1日 至 平成21年11月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	
	金 額	割合 (%)	金 額	割合 (%)
シャープ(株)	3,642,882	26.2	5,451,368	31.5
アイシン精機(株)グループ	5,687,428	40.9	4,768,633	27.6
アイシン・エイ・ダブリュ(株)	4,437,625	31.9	3,548,429	20.5
アイシン精機(株)	1,249,857	9.0	1,220,203	7.1
小 計	9,330,364	67.1	10,220,001	59.1
連結売上高合計	13,911,473	100.0	17,295,615	100.0

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。